

鷹巣町長選
投票日
4月30日

私達の審判の日

知事・県議選
投票日
4月17日



町長選挙は記号式 知事選は従前どおり

四月十七日執行される県知事、県議会議員の選挙については従来どおり自記式(選挙人が候補の氏名を記載する方式)で行なわれますが、鷹巣町長の選挙については記号式投票で行なわれることに決定しました。

この記号式投票の採用については、三月定例町議会において、その条件が可決制決定されたことよって実施されるわけですが、記号式投票については、広報三月一日付第三九号にその内容を記載しておりますが、はじめてのことでありまして、もう一度ご覧になっていただきます。

鷹巣町長選挙投票用紙の様式

注意
一 投票しようとする候補者一人につきその氏名の上の○をつける
二 ○のほかに何も書かないこと
三 候補者氏名を○をつける

投票用紙の様式

この投票用紙の様式は、選挙管理委員会が規定し、定めて次のような様式となりました。

鷹巣町長選挙投票用紙の様式

注意
一 投票しようとする候補者一人につきその氏名の上の○をつける
二 ○のほかに何も書かないこと
三 候補者氏名を○をつける

この記号式投票用紙には、候補者の氏名が印刷されており、投票の当日、選挙人が投票所において投票用紙を交付されたら、投票用紙を記入し、投票箱に入れ、投票用紙を封入し、投票箱に入れ、投票箱の蓋を閉鎖し、投票箱の鍵を渡す。

投票用紙の交付は、投票所長が、投票用紙を封入し、投票箱に入れ、投票箱の蓋を閉鎖し、投票箱の鍵を渡す。



- 投票所長は、投票用紙を封入し、投票箱に入れ、投票箱の蓋を閉鎖し、投票箱の鍵を渡す。
- 第一投票所(投票管理事務所)
 - 鷹巣西投票区(鷹巣町役場)
 - 鷹巣東投票区(鷹巣町役場)
 - 鷹巣南投票区(鷹巣町役場)
 - 鷹巣北投票区(鷹巣町役場)
 - 鷹巣中投票区(鷹巣町役場)
 - 鷹巣西投票区(鷹巣町役場)
 - 鷹巣東投票区(鷹巣町役場)
 - 鷹巣南投票区(鷹巣町役場)
 - 鷹巣北投票区(鷹巣町役場)
 - 鷹巣中投票区(鷹巣町役場)

選挙運動の要点(抜萃)

区分	内容
選挙運動の期間	公職の候補者の届出があった日から当該選挙の期日の前日まで
選挙事務所	1. 公職の候補者又はその推せん届出者でなければ、当該選挙につき選挙事務所を設置することができない。 2. 選挙事務所を設置したときは当該選挙の事務を管理する選挙管理委員会に届出なければならない。 3. 選挙事務所に異動があったときも届出なければならない。
選挙当日の制限	選挙の当日において、当該投票所を設けた場所の入口から三〇メートル以外の区域に限り、選挙事務所を設置することができない。
未成年者の選挙運動の禁止	1. 年令満二十年未満の者は選挙運動をすることができない。 2. 年令満二十年未満の者を使用して選挙運動をすることができない。
戸別訪問の禁止	何人も選挙に関し、投票を得、若しくは得しめ、又は得しめぬ目的をもって戸別訪問をすることができない。
飲食物の提供の禁止	1. 何人も選挙運動に関し、飲食物を提供することができない。(湯茶及びこれに伴い通常用いられる程度の菓子等は例外) 2. 選挙運動に従事する者又は労働者に対し、候補者一人につき当該選挙の選挙運動の期間中、一食につき一五〇円一日につき四五〇円の範囲内、弁当料十五分(四五食分)まで選挙事務所において食事するために提供することについてはこの限りでない。
自動車、拡声機の使用及び自動車、小型貨物自動車等)	1. 選挙運動のために使用される自動車、拡声機は候補者一人につきつぎのとおり使用することができる。 2. 自動車、小型貨物自動車等) 3. 自動車、拡声機を使用する者は委員会が定める表示をしなければならない。 4. 選挙運動のために使用される自動車一台につき、公職の候補者、運転手を除き、乗車する者は四人を超えてはならない。 5. 乗車する者は委員会が定める腕章を着けなければならない。
文書図画の頒布	1. 選挙運動のために使用する通常業務の外は頒布することはできない。 2. 選挙運動のために使用する文書図画の頒布 3. 選挙運動のために使用する文書図画の頒布 4. 選挙運動のために使用する文書図画の頒布
個人演説会の制限	公職の候補者は選挙運動のため次の区分に個人演説会を開催することができる。 一、県知事選挙については候補者一人につき六十人に制限されている。 二、県議員、町長については回数に制限されていない。 三、公職以外を使用し個人演説会を開催するときは開催しよとの必要がない。 四、候補者一人につき五時間を超えて個人演説会を開催することができない。 五、個人演説会において選挙運動のため録音機を使用し演説をすることができない。
街頭演説の制限	1. 選挙運動のために使用する街頭演説は演説者がその場所に駐り委員会が交付した腕章を掲げる場合でなければ行わなければならない。 2. 選挙運動に従事する者は公職の候補者一人について十五人を超えてはならない。又委員会が交付する腕章を着けておなければならない。 3. 街頭演説に録音機の使用はできない。 4. 街頭演説に録音機の使用はできない。 5. 街頭演説に録音機の使用はできない。
夜間の街頭演説の禁止	午後九時から翌日の午前六時までの間は選挙運動のための街頭演説をすることができない。
新聞広告	公職の候補者は同一の寸法(横九、六センチメートル)縦二段以内で、いずれかの一新聞に選挙運動の期間中次により新聞広告をすることができない。 二、新聞広告(無料)一回限り 三、新聞広告(有料)一回限り
文書図画の掲示	1. 選挙運動のために使用する文書図画は左の該当以外は掲示することはできない。 二、立札又は看板(縦七三センチメートル、横七三センチメートル) 三、ちやんちん(縦八五センチメートル、横四四センチメートル) 四、ポスター(長四二センチメートル、幅二〇センチメートル) 一万七千枚 五、県知事選挙 一千二百枚 六、県議員選挙 五百枚 七、町長選挙 五百枚 八、町長選挙 五百枚

地方選挙はあなたが主役です

4月17日 秋田県知事選挙の投票日

4月30日 鷹巣町長選挙の投票日

- 候補者の意見をよく聞きましょ
- うっかりするとだまされる
- めいめいの心をしっかりと
- 違反のないきれいな選挙にいたしましょ
- 選挙はわれらの権利です
- 棄権はしないで必ず投票を
- よい政治はこの一票で

鷹巣町公明選挙推進協議会
鷹巣町選挙管理委員会

明るい一票でしあわせな暮らしを

さあ!!投票日がきた

知事・県議は四月十七日 町長 は四月三十日

地方選挙に関する特別の法律が公布されて、三月一日から五月三十一日までの間に任期が満了する選挙は、知事は四月十七日に市町村長は四月三十日に全国統一して行なわれ、鷹巣町の場合は、町長の任期が五月十二日に満了となっておりますので、この特例法によって選挙は四月三十日執行されます。

(一) 選挙の告示

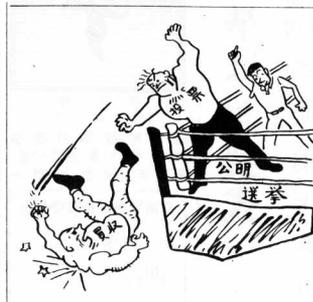
すべての選挙は告示され、てはじめて選挙運動ができることになっておりますが、知事県議、町長選挙の告示は次のとおりとなっております。

(二) 重複立候補の禁止

四月十七日行なわれる選挙において公職の候補者となる名義であっても寄附する行為は禁止されてお

(三) 後援団体に付する禁止

四月十七日及び四月三十日に行なわれる地方公共団体の議会の議員及び長の選挙については、その選挙の期日前九十日に当たる日から後援団体に付する行為は禁止されてお



タイトルマツチに八百長なし

「情実や金に左右されなげ得ましたもの、依然としていまいましい選挙」は有権者のひとしく望むところであり、昨年の参議院選挙のときは、文字どおり「公明選挙の魂を全うし、反すだけでなく、期待にかなった、候補者や運動員のか

県民のみなさんへ

四月の統一地方選挙を公たがはちろんのこと、明に行なうため県内の関係有権者のみなさんの良識に団体が参集し、全県民の訴えを、そのご支援と自然と協力を要するご協力をお願いいたします。

四月の統一地方選挙に望む私達の心得

四月の統一地方選挙を公たがはちろんのこと、明に行なうため県内の関係有権者のみなさんの良識に団体が参集し、全県民の訴えを、そのご支援と自然と協力を要するご協力をお願いいたします。

動く金にも動かぬ一票

そしてかなりの成果をあげ得ましたもの、依然としていまいましい選挙」は有権者のひとしく望むところであり、昨年の参議院選挙のときは、文字どおり「公明選挙の魂を全うし、反すだけでなく、期待にかなった、候補者や運動員のか

主権者の誇りを売るな

四月の統一地方選挙を控えて、各種のあいさつなど

選挙の名称	告示の日	選挙期日
県知事選挙	三月二十三日	四月十七日
県議会議員選挙	四月二日	四月十七日
鷹巣町長選挙	四月二十三日	四月三十日

投票日は知事が先き、つきに投票箱に入れ、清き一票まじり、わぬように、

鷹巣町有権者一覧表

区分	37年12月20日確定登録人員			補充名簿登録人員を含ます		
	男	女	計	男	女	計
鷹巣西	1,129	1,345	2,474			
鷹巣東	1,328	1,576	2,904	2,772	3,283	6,055
鷹巣南	315	362	677			
七日市	481	517	993			
葛森	219	227	446			
竜利	140	159	299	1,029	1,048	2,077
明外	118	125	243			
中坊	71	25	96			
小山	91	95	186			
沢森	233	249	482	798	858	1,656
川口	350	374	724			
摩当	124	140	264			
太田	264	277	541	459	482	941
綴子	195	205	400			
田子	473	519	992			
岩谷	121	113	234			
糠谷	90	91	181	1,365	1,484	2,849
糠中	280	311	591			
掛泥	144	170	314			
坊泥	257	280	537			
緑丘	508	553	1,061	666	734	1,400
黒ヶ	158	181	339			
今ヶ	61	74	135			
前山	217	240	457	503	568	1,071
合	225	254	479			
計	7,592	8,457	16,049	7,592	8,457	16,049



三悪を土俵の外へ

に蔽口した売名目的の事進協議会が「地方選挙公前運動」とみられる、た明化推進本部」を設置し、の頭布集金の催しなど、ま「選挙運動に出さないた投票の自由を保障するよ運動」を全県的に強く推したことの取りかきをする、ま進めることになりました。などの行為が行なわれて、まこと時宜を得るやに伝えられたこと、まこと時宜を得るは、この気運を心から歓迎するのと、ま全県有権者の理解と協力によって、明い選挙が行なわれるこ

とを期待しております。乗りません、一票いくらの口車、

開票は即日、知事選挙、

編集あとがき、

四月十七日に執行され、四月二十三日の知事皮切りに四月十七日は県議、町では選挙の最盛期に達し、後八時から即日開票が行なわれ、県知事候補の得票数が、

四月十七日、四月二十三日の知事皮切りに四月十七日は県議、町では選挙の最盛期に達し、後八時から即日開票が行なわれ、県知事候補の得票数が、

四月十七日、四月二十三日の知事皮切りに四月十七日は県議、町では選挙の最盛期に達し、後八時から即日開票が行なわれ、県知事候補の得票数が、